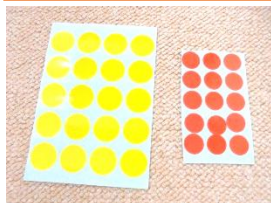


初めてのシール貼り

～ぺたぺたシール貼り～

数名の子どもたちのお帳面に、おうちでシール貼りをしているという記載があったので、園でもシール貼りを取り入れてみました。保育教諭がシールを1枚ずつ渡すと、指先を上手に使うって画用紙にシールを貼ったり、指先にシールがくっつき、なかなか取れず、戸惑ったりと、様々な姿が見られました。また、粘着面が上に向いてしまい、「あれ？貼れないぞ？」という表情をする子もいましたよ。



写真のような大きさの違う2種類のシールを用意しました。最初は貼りやすいように、大きいサイズ（黄 直径2cm）のシールを渡してみました。上手に貼れる子には、小さいサイズ（赤 直径1.5cm）のシールを渡し、その子が貼りやすい大きさのシールで、シール貼りを楽しみました。



手にくっつく～



ぺったんぺったん

取れないぞ



Hくん

「ほくもしたいな～」という表情でお友だちのシールを見ているHくん。



Hくんのシールと画用紙を用意すると、真剣な表情でシールを貼っていました。1枚貼るごとに、保育教諭に手を伸ばし、「ん！ん！」と「シールほしい」とアピールし、夢中で貼っていました。

繰り返し、シール貼りを取り入れると…

少しずつ指先を使ってシールを貼ることが上手になってきた子どもたち。手にシールがくっついて、諦めずに自分で取り、画用紙に貼ったり、台紙からシールを剥がしたり、繰り返し集中して遊ぶ姿が見られます。短い期間の中でコツをつかみ、指先の使い方が上達していることに驚きました。シール貼り遊びを何度もすることで、ほとんどの子が小さいサイズのシールでも貼れるようになってきています。また、以前はシールに興味を示さなかった子、シールを渡すと戸惑っていた子も、今ではその子なりにシールに興味をもち、自分で貼ってみようとする姿が見られるようになりました。



シールに顔を近づけて、真剣な表情でシールを貼るSくん。満足するまで、夢中でシール貼りをしていました。

Yくんにシールを1枚ずつ渡すと、自ら手を伸ばし、シールに興味津々です。人差し指と親指を使って、シールを取り、画用紙に貼っていました。時々指にシールがくっつき、両手を使ってなんとかシールを取ろうとしていました。



Jちゃん



Sくん

Jちゃん、Sくんは、シールを貼ろうとしますが、粘着面が表になったり、シールが折れ曲がったりしていました。保育教諭が手を添えて何度か一緒に貼ると、Jちゃん、Sくんなりに、両手を使ったり、手首を前にひねったりして、シールを貼ろうとしていました。



Rくん



Sちゃん



Nくん



Nくんは、シールを渡すとじっと見ており、不思議そうな表情をしていたので、Nくんの手にシールを貼ってみました。すると戸惑ったような表情をしていましたが、くっつくことがおもしろかったのか、「あー！」と声を出して喜んでいました。

Rくん、Sちゃんは、初めてのシール貼りのときは、台紙からシールを剥がすことができませんでしたが、今では台紙から剥がし、画用紙に貼ることがとても上手になりました。台紙を少し曲げてシールを浮かし、剥がしたり、机に置いて左手で台紙を押さえ、右手でシールを剥がしたりと、台紙からシールを剥がす方法を工夫していました。保育教諭が台紙からシールを剥がしていたのを見て、剥がす方法を発見したのだと思います。保育教諭の姿をよく見えていますね。

